

大東市東部地域乗合タクシー

2021. 8
Vol. 03



東部地域乗合タクシーは運行開始から約3年6か月が経過しました！
延べ利用者数は1万人に達しようとしています、利用の少ない
コースも見られます。

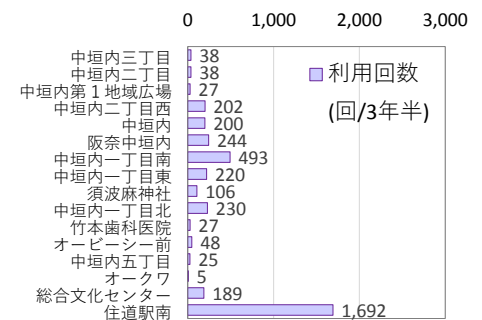
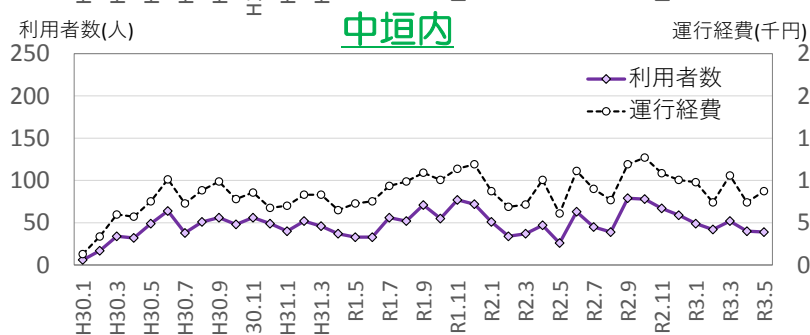
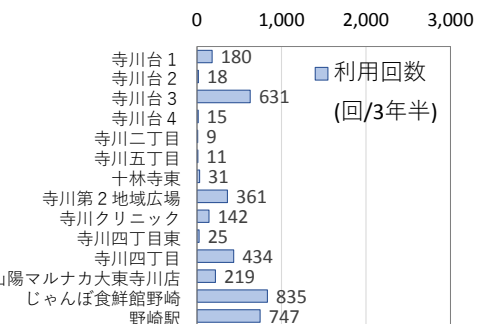
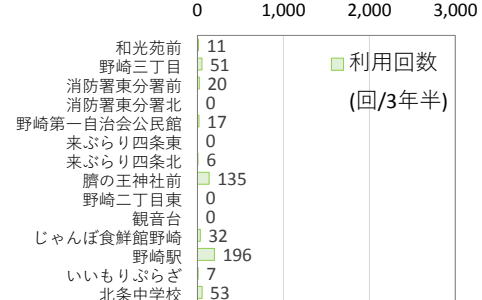
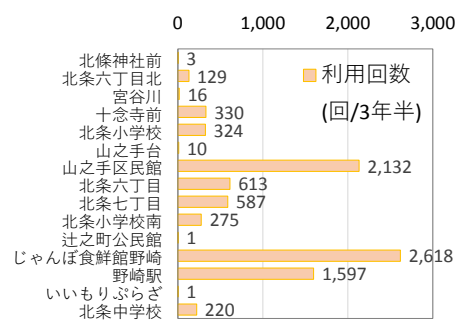
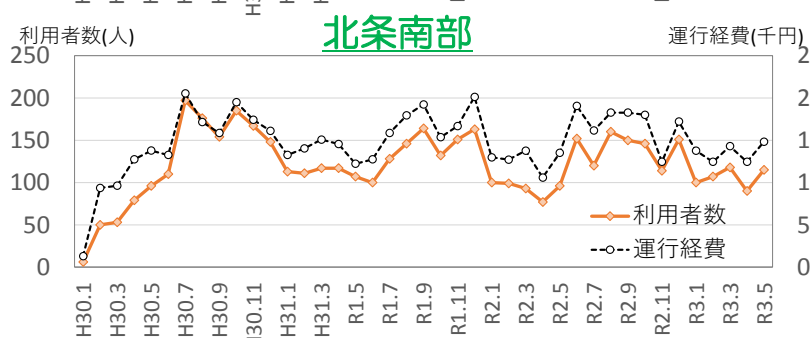
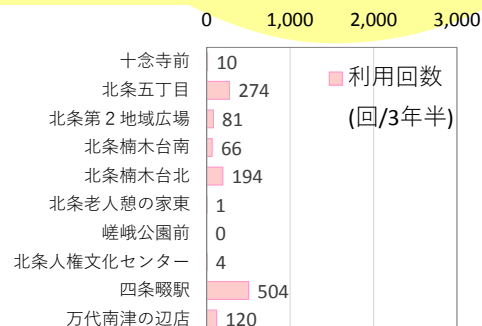
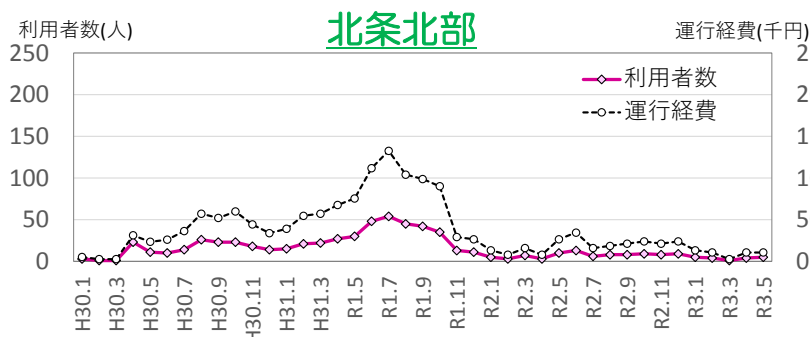


図 利用者数の推移

図 停留所別の利用回数

(停留所別の利用回数は、平成30年1月～令和3年5月)

運行開始時から令和3年5月までの運行評価

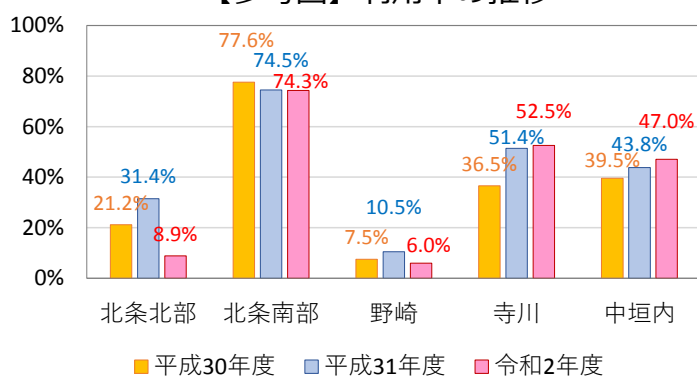
- 5コースの中で、北条北部コース、野崎コースの利用が少ない状況にあります。乗合率については、北条北部コース、野崎コース、寺川コースで低い状況にあります。
- 一方、地域からの強い運行要望とともに地域の皆さまと利用促進に取り組んでいます。また、代替交通手段もないことから、「北条北部コース」「野崎コース」「寺川コース」については【運行継続・改良検討】と評価しました。

図 コース別の運行評価

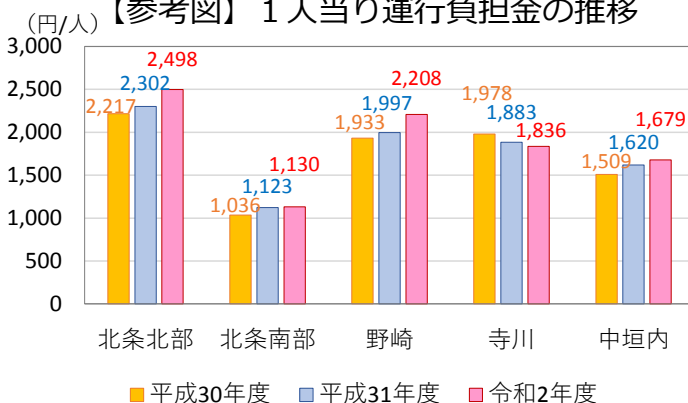
評価指標		北条北部	北条南部	野崎	寺川	中垣内
運行見直し議論開始条件	地域からの強い要望がある	○	○	○	○	○
	関連計画への貢献度	○	○	○	○	○
	一日当り利用者数(3人/日以上)	1.2	9.5	0.5	3.6	3.8
	乗合率(1.5人/便以上)	1.1	2.2	1.2	1.3	1.5
利用促進の取組み		あり	あり	あり	あり	あり
代替地域公共交通手段活用可能性		なし	なし	なし	なし	なし
評価		運行継続・改良検討	運行継続	運行継続・改良検討	運行継続・改良検討	運行継続

※この評価は、大東市が令和3年3月に定めた「地域公共交通導入の手引き」に基づいて実施しています。
評価の結果は目安であり、この結果からすぐに運行の休廃止を行うものではありません。

【参考図】利用率の推移



【参考図】1人当り運行負担金の推移



今後の取組について

- 東部地域乗合タクシーの運行を継続するため、「運行の周知」や「利用者数の増加」、「乗合率の向上」を図る必要があります。
- 地域の皆さまと一緒に、更なる利用促進に取り組むとともに、地域や利用者の皆さまからのお声をもとに運行の改善を検討していきます。

地域の大事な公共交通として運行を継続していけるよう、地域の方に、東部地域乗合タクシーに関心をお寄せいただき、引き続きご利用をお願いいたします。